2014 年 1 月 9 日
一般社団法人 日本非破壊検査協会

JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器
－よくある質問と回答（Q&A）－

Q1：JSNDI の講習及び試験に使用するデジタル超音波探傷器は，どのようなものですか。
A1：JSNDI のデジタル超音波探傷器には，G タイプと R タイプの 2 種類があります。各々の探傷器の基本操作仕様については，ホームページ「JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器の基本操作仕様について」をご覧ください。メーカーは次のとおりです。
・G タイプ：GE センシング＆インスペクション・テクノロジーズ株式会社
・R タイプ：菱電湘南エレクトロニクス株式会社

Q2：JSNDI 仕様に対応したデジタル超音波探傷器を購入することはできますか。
A2：JSNDI として販売はしておりませんので，メーカーに直接お問い合わせください。

Q3：試験では，G タイプ・R タイプのどちらの探傷器でも使用することができますか。
A3：受験申請の際に，G タイプ又は R タイプのいずれか希望するものを指定していただきます。**試験当日のタイプ変更は認められません**ので，間違いのないようどちらか一方を指定して申請してください。

Q4：デジタル超音波探傷器で受験するに当たり，特に注意することはありますか。
A4：デジタル超音波探傷器の基本的な機能を理解するとともに，その機能を十分に使いこなせるようにしてください。デジタル超音波探傷器を試験当日に初めて触れるようでは，使いこなすのは難しいと思われます。JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器にあっては，試験会場において 1 台ごとに「超音波探傷器調整手順」を探傷器の横に用意していますが，それを見ながら操作していたのでは，試験時間が足りなくなります。
なお，探傷器の操作に慣れても，余りに速過ぎるキー操作は禁物です。探傷器の処理能力の限界を超えるとフリーズする（キー操作に反応しなくなる）ことがありますので注意してください。

Q5：JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器の基本的な操作方法を知りたいのですが，どこに問い合わせたらよいですか。
A5：ホームページ「JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器の基本操作仕様について」をご覧ください。また，当協会教育委員会及び支部が主催する講習会に参加する方法や，当協会が発刊している書籍「超音波探傷入門（パソコンによる実技演習）DL 版「デジタル超音波探傷器」編」を参考にする方法もあります。

Q6：JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器で受験していて，途中で操作が分からなくなった場合は，どのようにしたら良いですか。
A6：JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器には，探傷器パネルに『基本』キーが設定されており，そのキーを押すことでそれまでの各種設定を保持したまま電源投入後の基本画面に戻ることができます。基本画面から，もう一度操作をやり直してください。また，JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器 1 台ごとに「超音波探傷器調整手順」を用意してありますので，操作が分からなくなったら，それを参考にすることも出来ます。

Q7：実技試験中に誤って JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器の電源を OFF にしてしまった場合，電源を ON にしたときはどの状態で立ち上がりますか。
A7：R タイプの場合，電源キーを長押ししないと電源は OFF になりません。G・R 両タイプとも電源 OFF になった場合は，電源を入れれば消したときの状態に戻ります。

Q8：デジタル超音波探傷器の持込み受験は可能ですか。
A8：持込み受験はできません。G タイプ又は R タイプ，いずれかの超音波探傷器で受験していただきます。

Q9：二次試験の受験地変更，又は，探傷器のタイプ指定の変更はできますか。また，変更可能な場合，いつまでに変更手続きをすれば良いですか。
A9：**一次試験初日の前日まで**に所定の用紙により変更手続きをすれば変更は可能です（所定の用紙は認証事業部試験業務課（TEL03-5609-4014）にご請求ください）。期限を過ぎた場合，一切変更はできませんので注意してください。

以上